

# 三重県総合文化センター情報誌 Znews

エムニュース

かるみー全力応援！2021年注目はこれだ!!

Vol.  
133

2021.4-6

特集

スポーツ・文化ジャーナリスト  
宮嶋泰子インタビュー

# スポーツから考える

# 私たちの未来

フォーカスみえ  
**境界線を越えて**  
スポーツが教えてくれる未来へのヒント

- 02 特集 宮嶋泰子インタビュー
- 02.03 主催事業ピックアップ 4~6月
- 03 かるみー新聞 Vol.1
- 04 イベントインフォメーション 4・5月
- 05 イベントインフォメーション 6月
- 06 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
- 07 Znews 文化交流ゾーンインフォメーション
- 08 フジコの知らない世界「三重県立図書館」

イラスト: KYO

# スポーツから考える私たちの未来

コロナ禍で延期された東京オリンピック・パラリンピック、そして三重県ではとこわか国体・大会が開催予定の今年、日本初の女性スポーツキャスターとして、多くの競技現場やアスリートたち取材されてきた宮嶋泰子さんを講師にお招きし『スポーツ』にフォーカスした講演会を開催！  
その前に宮嶋さんに少しお話をお聞きました。  
(2021年2月オンラインインタビュー)

**宮嶋さんはなぜスポーツキャスターをめざそうと思われたのですか？**

私は1977年にテレビ朝日に入社したのですが、1980年のモスクワオリンピックをテレビ朝日が独占中継することに決まったんですね。モスクワオリンピックというのは当時の社会主義国家で開催される初めてのオリンピックでしたので、女性の参画や種目が急に増えたんです。そういうこともあって女性のリポーターが必要だよなということで、入社した6月に「君をスポーツ担当にする」と業務命令があったんです。食堂に連れて行かれてその話をされたんですけど…もう、ボロボロ涙を流して…自分としては国際文化比較に携わられたらいいなと思っていたんですね。これから仕事をしようという時に「なんでそんなものをやらなきゃいけないんだ」という感じで、絶望感でいっぱいでした。

**では、最初からスポーツを目指されていたのではないのですか？驚きました。**

ぜんぜんです、だいたい女性がスポーツに関わること自体テレビ業界では皆無でしたから。今はスポーツニュースを読む女性はとても多いですけど、44年前はいませんでした。ロールモデルが先になというのは結構つらいですね。イメージが全然できないので。

ただ、最初の仕事だった国際ジュニア体操の大会で、ハンガリーのジュニア選手たち取材してがらりと考えが変わったんです。普段は聞けない社会主義国家のトレーニング方法や合宿について聞いていくうちに「なんて面白いんだろう」と思ったんです。スポーツという穴を通して世界のいろんな側面が見られる、その国が持っている文化であったり考え方であったり、人々の生活であったり、そういったものが覗ける面白さに目覚めたわけです。だから目覚めは早かったですよ！

また、世界初の女子単独大会となる東京国際女子マラソンが1979年に始まりましたが、42.195kmにチャレンジしようと世界中から集まってきた女性たちの人生を垣間見る面白さや、ママさん選手の世界の実態を知ることができました。まだマラソンを専門にする女性が少ない時代で、第一回か第二回の時、『工事現場で監督をしています』というオーストラリア女性が来日したんです。「えっ？日本なら女性はそんな職業に就けないでしょう」という驚きと同時に、仕事の合

間を見つけて走るという発想に圧倒されて、「えーっ！世界ってそうなんだ」って。今から40年以上前にそういう人たちに会って日本との違いを感じましたね。

それと1983年からディレクター業務も兼任するようになったので、さらに自分が表現したいことができるようになってきました。ありきたりの勝敗を追うものではなくスポーツドキュメントを創っていきたく思うようになって始めたら、ニュースステーションのプロデューサーが「君これやってみない？」と声をかけてくれて、そこから報道ステーションまで33年間、番組を創り続けることができたという幸運にも恵まれたんです。

**そうしてスポーツの現場でお仕事をする中で、苦労されたことはありますか？**

私の仕事に関してはそれほど。一人で集中してものを創ればいいので苦労や差別というのはそれほどないんですけど、昔は職場環境としては女性差別というか、セクシュアルハラスメントというのはテレビ局ではあたり前でしたからね。今は少なくなってきていますが、女性の役員や管理職登用は他の業種に比べてテレビ局は圧倒的に遅れています。

## スポーツを通して人生を豊かにしていく方法を一緒に探していこう

**では、逆によかったことは？**

私はほんとにいい目にあわせていただきました。それまで女性がインタビューに行くことがなかったので皆さん一から教えてくれたんですね。普段、男性記者には言わないようなこととか、私も「それどういうことですか？」と聞いたりするので意外な言葉が出てきたりするんです。皆さんスポーツの基本にあるようなものまで教えてくださいるので、そこはとてもよかったと思います。それから家族でお父さんだけがスポーツニュースを見る時代から女性もスポーツに興味を持ちだすというはりの時代だったので、女性の視聴者を獲得することもできたのかなという気もしています。1984年のロサンゼルスオリンピックからは、新体操やシンクロなどの女性競技が正式採用されたんですが、こうした競技の実況を男性アナウンサーは恥ずかしがるんですよ。私は女性として開脚の動作であっても照れずに実況できますからね。その意味では、実況者は男性に限るというジェンダーの壁があったところを自然に、女性として取り崩すことができたのはいいことだったのかなと思います。

**宮嶋さんは現在カルティベータという法人を立ち上げられています。カルティベータに込めた思いをお聞かせください。**

「カルティベイト」とは耕すという意味があって、カルチャーの語源にもなっている言葉なんです。太宰治の本にも出てくる言葉ですが、自分を耕して成長していくという意味や、人生を耕していくと豊かな人生が送れるはずということで、私はスポーツもただ競技として勝負だけを追うのではなく、スポーツを通して人生を豊かにしていく方法を一緒に探していこうと思っているんです。スポーツを文化の一つとしてとらえるという考え方なんです。

**今夏開催予定の東京オリンピック・パラリンピックに期待したいことはありますか。**

もしオリンピック・パラリンピックが開催されるとしたら、私は今回出場する選手たちほど称えられるべき人たちはいないと思っているんですよ。だって本当に大会があるのかわからないのかかわからない、自分の中でも目標が揺れ動いて定まらないわけじゃないですか。コロナ禍でいつも通りできるわけではない、精神的にも肉体的にもこれほど過酷な条件はない中でアスリートたちはオリンピックをめざしてきた。もしオリンピック・パラリンピックが行われたら出場する選手たち、世界中の選手たちには大きな拍手を送りたい、ただただそれですよ。そう思いませんか？

**最後に三重の皆さんに一言！**

とこわか国体・大会までにパンデミックが収まっていることを祈るばかりですが、コロナの後の新しく生まれるスポーツという意識になると思うんです。コロナで相手に対する想いを馳せる大切さをみんな知ったはずですよ。そういう想いを、国体を通して、ただ勝った敗けただけじゃなくて参加する選手一人一人に「この子たちも大変だったんだろうな」と見ていただくと三重県の皆さんにとって最高だなと思います。

プロフィール

**宮嶋泰子**

スポーツ・文化ジャーナリスト  
(一社)カルティベータ代表理事

1977年テレビ朝日にアナウンサーとして入社。日本で初めての女性スポーツキャスターとなる。ニュースステーション、報道ステーションでリポーター兼ディレクターとして400本以上の特集を制作。1980年モスクワ五輪から平昌まで19回の五輪現地取材。現在もカルティベータで記事や動画を発信中。順天堂大学客員教授、日本女子体育大学招聘教授、Bリーグ理事他スポーツ団体役員を歴任。2015年JOC女性スポーツ賞受賞



5/9[日] レセプションルーム

フォーカスみえ 境界線を越えて  
スポーツが教えてくれる未来へのヒント

13:30開講(13:00開場)  
入場無料 定員:70名程度 事前申込制・先着順 講師:宮嶋泰子  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送  
託児:1歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)  
〒三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

## 主催事業ピックアップ 2021.4~6月

4/8[木]~ 三重県総合文化センター内

パートナーとの関係で悩んでいる  
女性のためのグループ

13:30開講 料金:無料 定員:8名 事前申込制・先着順  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送  
対象:パートナーとの関係で辛い思いを抱えていたり、  
パートナーからの暴力に悩む女性  
託児:0歳3か月~小学校3年生程度  
(託児料/子ども1人につき500円)  
〒三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」059-233-1130

パートナーから暴力を受けるのは自分のせいだと思いませんか。同じ悩みを持つ女性同士、安全な場で一緒にDVについて学び、自分が本来持っている力を取り戻しましょう。※開催日程等詳細は「フレンテみえ」ホームページまで



4/27[火] 小ホール

講座ボランティア企画 名盤を聴く 第78回  
ハンス・ホッター特集

~真に「巨匠」の名に値するドイツのバス・バリトン歌手~  
13:30開講(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順  
講師:梶吉宏(三重県文化会館館長)  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・  
窓口・郵送 ※当日受付は行いません。  
〒三重県生涯学習センター 059-233-1151

三重県文化会館・梶館長の解説でクラシック音楽の名盤を鑑賞する人気シリーズ。今回は、20世紀最高のヴァーグナー歌手と称えられたドイツのバス・バリトン歌手、ハンス・ホッターの特集です。



4/10[土]・11[日] 小ホール 復 10日のみ 11日のみ

劇団こぶく劇場 プロデュース公演#29 「昏睡」

作・演出/永山智行  
【10日】19:00開演(18:30開場) 【11日】14:00開演(13:30開場)  
整理番号付自由席  
一般2,500円(当日2,800円)  
25歳以下1,500円  
やさしい割2,000円(前売のみ)  
〒三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

代表作「ただいま」で話題を呼んだ宮崎の劇団が全国各地の俳優と創作した作品を上演。



「ただいま」(2018) 撮影:税田輝彦

5/4[火・祝] 中ホール

オンステージシアターvol.2  
ままごと 2本立て公演 「反復かつ連続」「あゆみ(短編)」

作・演出/柴幸男  
【1回目】11:00開演(10:15開場)  
【2回目】15:00開演(14:15開場)  
全席自由 2,000円  
〒三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

客席は舞台上!近年様々な空間や形態で創作を行うままごとの短編2作品を上演。



「反復かつ連続」(2020・配信公演) 撮影:瀧澤日( PHABLIC×KAZUI)

4/18[日] 大ホール

みえ音楽コンクール  
入賞者記念演奏会vol.21

14:00開演(13:30開場)  
全席自由 1,000円  
〒三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

2019年みえ音楽コンクールのピアノ、声楽、弦楽、フルート部門で優秀な成績を収めた入賞者による記念演奏会を開催します。三重にゆかりのある期待の新星による個性あふれるステージをお見逃しなく。



5/12[水]・6/2[水]・23[水] セミナー室A

『理想の母親/今の私』(全3回)

10:00開講 料金:無料 定員:20名 事前申込制・先着順  
申込方法:電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送  
講師:加藤伊都子(フェミニストカウンセリング塾・フェミニストカウンセラー)  
託児:0歳6か月~小学校3年生程度(託児料/子ども1人につき1,000円)  
〒三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」  
059-233-1130

子育て、順調ですか。あなたがめざしている理想の母親像はいつ、どんなことがあってできあがったのでしょうか。子どもも母親であるあなたも十人十色いろいろあり方があっていいと思えないのはなぜなのでしょう。あなたらしい子育てを考えてみませんか。



# かるみー全力応援！2021年注目はこれだ!!



これは…まるで  
音楽の玉手箱や  
だちよ

## 三重県文化会館 Produceシリーズ

会場：大ホール  
三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122



**チェロ 遠藤真理**  
7月3日(土)  
14:00開演 (13:30開場)  
全席指定 2,000円  
©Yusuke Matsuyama



**ヴァイオリン 成田達輝&  
ピアノ 萩原麻未**  
11月27日(土)  
14:00開演 (13:30開場) 全席指定 2,000円

**ピアノ 小曾根真**  
12月5日(日)  
15:00開演 (14:30開場)  
全席指定 3,000円



**みえアカデミックセミナー2021 オープニング  
千田嘉博講演会(仮)**  
7月3日(土) 会場：中ホール  
講師：千田嘉博(奈良大学文学部文化財学科教授)  
入場無料(応募者多数の場合抽選)  
4月初旬より受付開始 ※詳細は3月下旬発行の  
チラシ・ホームページをご覧ください。  
三重県生涯学習センター 059-233-1151

城郭考古学者としてメディアでも  
ひっぱりだこの千  
田嘉博さんの講演  
会が決定しました。  
続報は3月下旬  
を待ってちょ!

**特報!!**



かるじーのことは  
かるじー(かるみーの祖先)  
手記より  
欠点にも思える「飛べない  
い」ということが、鳥の世界  
ではとても珍しく、生物学  
的に価値があるということ。  
つまり…自分に自信が持て  
なくても、人から見たらす  
ごいことであるというこ  
だと思っちゃ。



## 1年越しの「ヒロシです。」

キャンプブームをけん引する芸人ヒロシさんをお迎えします。ソロキャンプ、快適に自由に生きるために大切なことについてお話しいただきます。

**三重のまなび講演会2021「ヒロシです。」**  
5月23日(日) 会場：大ホール

14:00開演(13:15開場) 入場無料  
講師：ヒロシ(芸人・ソロキャンプYouTuber)  
事前申込制・先着順  
申込方法：電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送  
3月27日(土)10:00~申込受付開始  
※状況によりオンライン開催に変更になる可能性があります。  
三重県生涯学習センター 059-233-1151

**フレンテまつり  
2021with謎解きゲーム  
ジェンダー城のナゾ!2**  
6月23日(水)~  
会場：オンライン会場

特設サイトを  
6月23日OPEN予定!  
三重県男女共同参画センター  
「フレンテみえ」059-233-1130



史上初!  
オンライン開催

**烏丸ストロークロックと祭  
「祝・祝日」**

11月13日(土)・14(日) 14日のみ  
会場：フレンテみえ裏日本庭園  
構成・演出/柳沼昭徳 両日共17:00開演  
全席自由 一般2,500円 25歳以下1,500円  
三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122



撮影：井上嘉和

**日本庭園で  
神楽を舞う**  
そつぶんの日本庭園で、日本古来の神楽を再現!  
かがり火の中、のぼりが立ち並ぶ野外舞台で、京都の劇団烏丸ストロークロックが神楽と祭りを今に呼び起こします。

**そつぶんの竹あかり**  
11月中旬 会場：祝祭広場

制作・演出/川淵皓平  
17:00~21:00  
入場無料 事前予約不要  
※ただし混雑時は入場制限を行う場合があります。  
※休館日は点灯しません。  
三重県総合文化センター総務部  
059-233-1105

秋の夜長を楽しむ光のイベント。安心してください、今年も開催しますよ。繊細でやわらかな光を放つ竹あかり、風に揺れる竹細工、今年はどうな空間が登場するのでしょうか、ご期待ください。

今年は秋までに  
カメラテクを  
みがくちよ!



掲載している催し物は2月28日時点の内容です。最新のイベント情報はホームページをご覧ください。

三重県総合文化センター イベント

検索



5/22[土]~6/6[日] 第1・2ギャラリー

「日本画」「洋画」「彫刻」「工芸」「写真」「書」が一堂に!  
令和3年度 みえ文化芸術祭  
第71回 みえ県展

9:30~17:00(最終日は9:30~15:00)  
※入場は開場30分前まで ※月曜休館  
一般200円(シアターメイツ会員50円割引)、  
学生無料  
※5月30日(日)は、みえ県民文化祭  
総合フェスティバルのため入場無料  
三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122  
【公開審査日】4月22日(木)10:30開始



6/8[火] 小ホール

加羽沢美濃の  
クラシック音楽講座

14:00開演(13:30開場)  
全席指定 1,500円  
講師：加羽沢美濃  
三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

この講座を聞いたらクラシック音楽が更に楽しくなることまちがいなし!  
加羽沢美濃独自の切り口から作曲家の知られざるヒミツに迫ります。



6/13[日] レセプションルーム 3/30[火]より受付開始

みえ生涯学習ネットワーク共催講座  
生き生き終活セミナー

一争族にならない為の押さえておく3つのポイント  
13:30開演(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順  
講師：高野慎也(みえ生涯学習ネットワーク会員)  
申込方法：電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送  
※筆記用具・電卓をご持参ください。  
※受講ハガキは送付しません。※当日受付は行いません。  
三重県生涯学習センター 059-233-1151

終活に取り組む上での大きな3つのポイントと、争族にならない為の押さえておく3つのポイントを解りやすく説明します。



6/23[水] 大ホール

オンステージコンサートvol.1  
ピアノ 亀井聖矢

11:00開演(10:30開場)  
全席自由 1,000円  
三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

新シリーズ始動!  
舞台上で楽しむ迫力満点のコンサート。若手の登竜門と言われる日本音楽コンクールとピティナ・ピアノコンペティションを制した大注目の若手ピアニストが登場します。



6/26[土] レセプションルーム 4/9[金]より受付開始

三重県生涯学習センター×皇學館大学×鳥羽市  
「二船祭と伝統文化の継承」

13:30開演(13:00開場) 入場無料  
講師：齋藤平(皇學館大学文学部国文学科教授)  
定員：50名 事前申込制・先着順 ※受講ハガキは送付しません。  
申込方法：電話・FAX・ホームページ・Eメール・窓口・郵送  
※当日受付は行いません。  
三重県生涯学習センター 059-233-1151

伝統文化をどのように継承していくか、全国的な課題となっています。鳥羽市の「二船祭」の継承の事例をお話しただく講座です。



新型コロナウイルス感染症の影響により  
時期が変更になる可能性があるため  
「チケット発売日情報」の掲載は  
休止しています。

託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込みください。

往 …開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行

復 …終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 問 …問い合わせ先

英字プログラム有 点字プログラム有 手話通訳有

4月		
4 [日]	津児童合唱団 第53回定期演奏会 14:00開演(13:00開場) 全席自由 500円(前売・当日とも) ☎津児童合唱団 059-225-8878(川合)	大 ホール
4 [日]	設立55周年記念 伊勢津民謡会・民謡唄まつり 12:00開演(11:30開場) 入場無料 ☎伊勢津民謡会 059-234-2515	中 ホール
7 [水]	ワンコインコンサート ヴァイオリン 岡本誠司 11:30開演(10:45開場) 全席指定 500円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
10・11 [土]・[日]	劇団こぶく劇場 プロデュース公演#29「昏睡」 【10日】19:00開演(18:30開場) 【11日】14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席 一般2,500円(当日2,800円)・25歳以下1,500円、やさい割2,000円(前売のみ) ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	小 ホール
11 [日]	だんだんダンスでフェスティバル vol.15 17:30開演(17:00開場) 指定席3,000円(前売・当日とも)、自由席1,500円(当日1,700円) ☎だんだんダンスでフェスティバル実行委員会 090-7313-9853	中 ホール
18 [日]	みえ音楽コンクール入賞者記念演奏会 vol.21 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
18 [日]	ふきのとう「夢の手づくり市・祝祭vol.102」 10:00~16:00 入場無料 ☎夢を手づくりする企業組合 090-3459-7496(ふきのとう 長岡)	多目的 ホール他
24 [土]	S.H.O.吹奏楽団 第9回定期演奏会 14:00開演(13:30開場) 予定 全席自由 500円(当日700円) ※当日券は販売状況により販売しない可能性があります ☎S.H.O.吹奏楽団 059-367-7319	小 ホール
27 [火]	講座ボランティア企画 名盤を聴く 第78回 ハンス・ホッター特集 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ※当日受付は行いません ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151	小 ホール

5月		
4 [火・祝]	オンステージシアターvol.2 ままごと2本立て公演「反復かつ連続」「あゆみ(短編)」 【1回目】11:00開演(10:15開場) 【2回目】15:00開演(14:15開場) 全席自由 2,000円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	中 ホール
9 [日]	わくわくマジックショー 第3回 津マジックサークル発表会 13:00開演(12:30開場) 入場無料 ☎津マジックサークル 059-224-0906(松林)	多目的 ホール
13 [木]	ワンコインコンサート ピアノデュオ デュエットウ 11:30開演(10:45開場) 全席指定 500円 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
13 [木]	第360回例会 オペラシアターこんやく座公演 オペラ「遠野物語」 18:30開演(17:45開場) 会員制 ☎津演劇鑑賞会 059-228-9523(中島)	中 ホール
16 [日]	伊勢管弦楽団 第39回定期演奏会 14:00開演(13:30開場) 予定 全席自由 1,500円(当日2,000円) ☎伊勢管弦楽団 080-4968-8548	大 ホール
22 [土]	第16回 エイムミュージックライブコンサート コロナに負けない音楽魂 12:00開演(11:30開場) 入場無料 ☎エイムミュージック 080-3061-9172(赤井・渡辺)	小 ホール
5/22~6/6 [土]~[日]	第71回 みえ県展 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※月曜休館 一般200円(シアターメイツ会員50円割引) ※学生無料 ※5月30日は入場無料 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	1・2 ギャラリー
23 [日]	三重のまなび2021 ヒロシです。 14:00開演(13:15開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ☎三重県生涯学習センター 059-233-1151	大 ホール
25 [火]	令和3年度 雇用主説明会(学卒求人説明会) 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ☎津公共職業安定所 求人・企画部門 059-228-9161	小 ホール
30 [日]	第27回 みえ県民文化祭 総合フェスティバル 11:00~16:00 入場無料 ☎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大・小 ホール

掲載している催し物は2月28日時点の内容です。最新のイベント情報はホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の影響により掲載している催しに変更(中止・延期)になる可能性があります。  
 詳細は主催者へお問い合わせください。

## 「ランチタイム」に「1時間」で「500円」のカジュアルコンサートシリーズ

**大ホール** 往復 ☺ ☹ ☹ ☹ ☹

10:45開場 11:30開演(12:30終演予定)

全席指定 500円 チケット制

※今後の社会情勢により販売方法等が変更となる場合がございます。  
 ※2022年1~3月は平日に文化会館棟の改修工事を行うためワンコインコンサートの開催はございません。



4/7(水) ヴァイオリン 岡本誠司  
日本⇄欧州。ヴァイオリン界の若き俊英



5/13(木) ピアノデュオ デュエットウ  
2人のピアニストが奏でる音の宅配便



6/3(木) オーボエ 浅原由香  
オーボエ界のライジングスター



7/16(金) ミュージカル 菜那くらら&花陽みく  
ザ・エンターテインメント・ショーII!



8/19(木) フラメンコギター 徳元兄弟  
躍動するリズム! スーパーギターデュオ



9/8(水) ソプラノ コロンえりか  
万感の想いを歌い繋ぐ歌姫



10/8(金) ピアノ 八木大輔  
次世代を担う現役高校生ピアニスト



11/10(水) トロンボーン 玉木優  
枠を超え世界を繋ぐスライド



12/15(水) マリンバ 神谷百子  
圧巻! 日本を代表するマリンピスト



三重で生まれて、地元と歩む。岡三証券



**岡三証券 津支店**  
津市中央5-20  
☎059-226-1511  
インターネットホームページ  
http://www.okasan.co.jp/

がんばる企業を応援します。



**三重県信用保証協会**

みえ みらいちゃん みえ しんぼくん

本店 059-229-6021 (代表)  
四日市支店 059-353-9161 (代表)  
<https://www.cgc-mie.or.jp/>



総合環境管理  
コンサルタント活動



TEM C  
Total Environment  
Management Consultant

**株式会社 東海ダイケンビルサービス**  
〒514-0006 三重県津市広明町112番地5(第三いけだビル)  
三重営業所 TEL(059)224-9590 FAX(059)224-9485

6月	
5/22~6/6 [土]~[日]	<b>第71回 みえ県展</b> 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※月曜休館 一般200円(シアターメイツ会員50円割引) ※学生無料 ※5月30日は入場無料 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
3 [木]	<b>ワンコインコンサート オーボエ 浅原由香</b> 11:30開演(10:45開場) 全席指定 500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
4・5 [金]・[土]	<b>Mゲキセレクション ひなた旅行舎「蝶のやうな私の郷愁」</b> [4日] 19:00開演(18:30開場) [5日] 14:00開演(13:30開場) 整理番号付自由席 一般2,500円(当日2,800円)、22歳以下1,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
8 [火]	<b>第354回例会 トム・プロジェクト公演「Sing a Song」</b> 18:30開演(17:45開場) 会員制 津演劇鑑賞会 059-228-9523(中島)
8 [火]	<b>加羽沢美濃のクラシック音楽講座</b> 14:00開講(13:30開場) 全席指定 1,500円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
12-13 [土]・[日]	<b>三重県立白子高等学校吹奏楽部 プレサマーコンサート</b> [12日] 15:30開演(15:00開場) 予定 [13日] 13:30開演(13:00開場) 予定 全席自由 300円(当日500円) ※当日券は販売状況により販売しない可能性があります 三重県立白子高等学校吹奏楽部 059-386-0017(吹奏楽部顧問)
15~20 [火]~[日]	<b>第24回 NPO法人三重県洋画協会展</b> 9:00~17:00(最終日は9:00~16:00) 入場無料 NPO法人三重県洋画協会事務局 059-271-9062(田村)
20 [日]	<b>三重フィルハーモニー交響楽団 第49回定期演奏会</b> ベートーヴェン交響曲第5番「運命」ほか 苦悩を突き抜けて歓喜に至る時間をご一緒に 14:00開演(13:15開場) 予定 全席指定 S席1,500円、A席1,000円(前売・当日とも) 予定 三重フィルハーモニー交響楽団 059-233-2133(森本)

20 [日]	<b>佐々木典子フラメンコスタジオ発表会 Fin de Curso 2021</b> 15:00開演(14:30開場) 予定 全席自由 3,000円(前売・当日とも) 佐々木典子フラメンコスタジオ 080-6968-2006(谷村) 080-6906-2626(佐々木)
20 [日]	<b>第45回 ピティナ・ピアノコンペティション 津地区予選</b> 10:00開演(9:30開場) 予定 入場無料 画(一社)全日本ピアノ指導者協会津支部 059-225-7882
20 [日]	<b>ふきのとう「夢の手づくり市・祝祭vol.104」</b> 10:00~16:00 入場無料 画夢を手づくりする企業組合 090-3459-7496(ふきのとう 長岡)
23 [水]	<b>オンステージコンサートvol.1 ピアノ 亀井聖矢</b> 11:00開演(10:30開場) 全席自由 1,000円 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
24 [木]	<b>角笛シルエット劇場</b> 10:30開演(10:00開場) 全席指定 団体席1,200円(前売のみ)、一般席1,500円(当日のみ) 画(有)劇団角笛 03-3994-7624
25 [金]	<b>講座ボランティア企画 名盤を聴く 第79回 A.B.ミケランジェリ特集 第二弾</b> 13:30開講(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 ※当日受付は行いません 三重県生涯学習センター 059-233-1151
27 [日]	<b>白子ウインドシンフォニカ 第49回定期演奏会</b> 14:00開演(13:00開場) 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円(前売・当日とも) 白子ウインドシンフォニカ事務局 090-7959-5890(山口)

掲載している催し物は2月28日時点の内容です。最新のイベント情報はホームページをご覧ください。

三重県総合文化センター イベント 検索



**U30割** 30歳以下は当日年齢証明提示で割引 **主催** 三重県総合文化センター主催事業 **ワンコインコンサート** (前売) チケット制になりました。前売完売の場合、当日券の発売はございません。  
**託児サービス** このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで)公演2週間前までにお申し込み下さい。 **学生向けサービス** 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。  
**クラシック後半割** 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) **英字プログラム有** **点字プログラム有** **手話通訳有**  
**往** …開演35分前に津駅西口発の臨時バス運行 **復** …終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 **問** …問い合わせ先 ※赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)

春のそらぶんにいこうよ!  
**こいのぼりがいっぱい!!**

4.23(金) ▶ 5.9(日) **広場・エントランス**

150匹をこえるこいのぼりがそらぶんの春の大空をおよぐ!  
期間中はクイズラリーも開催!(休館日をのぞく)

「得意」「好き」  
が活かせる場所

**園芸** **図書館** **取材**

**ボランティア**  
始めませんか

他にも様々な活動を行っています。  
詳しくはホームページをご覧ください。

情報入力

問 三重県総合文化センター総務部 TEL059-233-1105

そらぶん応援団鳥 **かるみー** あたらしいグッズができたちょ!

描きおろしデザインでかわいいちょ!

シール1種 200円(税抜) **ポストカード2種** 各150円(税抜)

**アートショップ Mikke** (三重県総合文化センター内) @mikke.mie

営業時間 10:00 ~ 17:00 ※時短営業中  
定休日 毎週月曜日(センターの休館日に準じる)  
TEL/FAX 059-236-3391

貸館利用者向け 「知りたい!」をお届けする  
**情報配信サービス**

台風や感染症等による臨時休館や抽選会のお知らせなど必要な情報をお届けします!

**アプリでの登録方法**  
①「きずなネット」アプリをインストール  
② 連絡網の画面で登録用QRコードを読み取る  
または下記アドレスを入力 [m.bnkct-me@cep.jp]

**メールでの登録方法**  
① 登録用QRコードを読み取る、または登録用アドレス宛に空メールを送信 [m.bnkct-me@cep.jp]  
② 返信メール内のURLをクリック

※本サービスへの登録や使用は全て無料です。(メール送受信など通常の通信料は発生します。)  
※登録にはインターネット契約をした携帯電話/スマートフォンが必要です。(パソコンも可)  
※最初にドメイン@mikke.jpからのメールとURL付のメールを受信可能かの確認をしてください。

MIE CENTER FOR THE ARTS **三重県総合文化センター**

※本サービスは中部電力(株)の「きずなネット」を利用いたします。  
登録に関するお問い合わせは以下にお願いします。  
 ■よくあるご質問 <http://kizuna.chuden.jp/help>  
 ■電話、メールによるお問い合わせ  
 中部電力インターネットシステムお客様サポート  
 [平日 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00]  
 TEL: (0120)342-089 E-mail: info@cep.jp

**三重県職員信用組合**  
三重県津市広明町13番地  
TEL059-228-5205 FAX059-228-3700

三職信 検索

**Biz Hits**

株式会社ビズヒッツ <https://bizhits.co.jp>

工作機械の設計・製造 目指すべき企業像「なるほど!」と  
富まれるアイデアと技術と感性で世界の工場に向けて生産技術を高める製品とサービスを提供する。

レーザーによる超微細加工 健康経営優良法人2020に認定

切削工具の製造 人材方針 3G Gender Free Generation Free Global

株式会社 **光機械製作所** 〒514-0112 津市一身田中野8-1 Tel:059-227-5511 Fax:059-227-5514 <https://www.hikarikikai.co.jp>

基本理念 **Be Professional!**



ダンスや芝居について新聞、雑誌、Webなどの媒体に寄稿。古典から最先端の表現まで幅広い作品を観て、それぞれの魅力、背景、影響を探究。前職はマガジンハウス編集者(雑誌クワッサン、ブルーラス、書籍「アン」のゆりかご、村岡花子評伝/村岡恵理)「シェイクスピア名言集/中野春夫」等を担当。アート全般に関心を抱き、国内外の芸術祭を視察して、美術評論や書評も執筆。国際演劇評論家協会(AICT)会員、早稲田大学演劇博物館招聘研究員、学習院大学非常勤講師。

桂 真菜 舞踊・演劇評論家

Mana Katsura

Performing arts vol.8 最終回

## 嵐の中であふれだす 女と男の本音の果てに……

古典芸能から実験的な小劇場演劇までそろそろ、三重県総合文化センターの幅広いプログラムに感心しつつ、二年にわたって執筆したこのコラム、私の担当は133号で幕を下ろします。

連載の最後に紹介する演目は、ひなた旅行舎『蝶のやうな私の郷愁』。松田正隆作の濃密な戯曲は1989年の初演以来、いろいろな演劇人に取り上げられてきました。今回の演出家は宮崎県で劇団こぶく劇場を率いる永山智行。永山は劇作家としても活動し、その戯曲は地点の三浦基ら先端的なスタイルで知られる演出家も手掛けています。

複雑な愛憎が渦巻くドラマを演じる役者は、FUKAIPRODUCE羽衣の日高啓介とKAKUTAの多田香織。実力派同士が秘密を抱えた夫婦に扮して、葛藤を繰り広げます。二人の胸に秘めた記憶が噴き出す過程と、台風の接近が重なる設定も、客席の緊張感を高めるはず。舞台の冒頭では、アパートに住む二人が近所に建設中のマンションでの生活を想像する姿が、貧しいけれど平穏な日常を伝えます。ところが、さりげない会話が進むうち、少しずつ過去の波乱が浮かびあがってくるのです。

夜が深まると豪雨と雷が勢いづき、室内の応酬も熱を帯びる構成ですが、滑稽な場面もちらばめられています。停電や雨漏りという事態を、芸達者な俳優陣がどう演じるか、注目しましょう。ぞっとしたり笑ったり、観客の感情を様々な方向に揺さぶる二人芝居です。

悲しい、と同時に面白いのは、夫婦のすれちがい。同じ問題を振り返っているのに、女と男の認識は相当ずれています。たとえば、男と親しかった「女の姉」をめぐる記憶。女はずっと内面に封じ込めていた、姉の死因を口にします。ところが、男の捉え方は全く違っていたのです……。本当は何が起きたのか、複数の解釈を許すミステリアスな物語は、きつと終演後も胸にざざ波を立てるでしょう。

正解がない点をはじめ、本作には実際の人生に重なる要素が織り込まれています。親しいはずの人と分かり合うことも、他の人を傷つけずに暮らすことも、忘れたい事象を脳から消すことも、なかなか難しいですね。きれいなことではすまない人間の関わりを描く本作が、心の凍土を溶かすきっかけとなる鑑賞者もいるかもしれません。

演劇は観る人が想像力を伸ばし、自身の行動を省みながら、他者への寛大さを養う機会の宝庫です。豊かな精神を育む芸術文化は、一朝一夕には育ちません。近頃はコロナ禍によって公演中止が相次ぎ、将来の芝居を支える創り手と愛好家の減少が案じられます。痛手を受けた演劇界の頼もしい応援者となってくださるのは、舞台の素晴らしい影響力を味わった方々ではないでしょうか。それだけに三重そうぶんで質の良い作品を上演する企画が、これからも続くよう願ってやみません。

6/4[金]・5[土] 小ホール 5日のみ

### Mゲキセレクション ひなた旅行舎「蝶のやうな私の郷愁」

[4日] 19:00開演(18:30開場)  
[5日] 14:00開演(13:30開場)  
整理番号付自由席 一般2,500円(当日2,800円)、22歳以下1,500円  
團三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



写真:宇田川俊之



気軽に楽しむ文化のレクチャー

音楽ジャーナリスト。著書に『はじめてのクラシック マンガで教養』[監修・執筆](朝日新聞出版)、『クラシック音楽のトリセツ』(SB新書)、『R40のクラシック作曲家はアラフォー時代をどう生き、どんな名曲を残したか』(廣済堂新書)他。音楽誌、プログラムノート等に幅広く執筆。テレビ朝日「題名のない音楽会」音楽アドバイザーなど放送の分野でも活動する。



飯尾洋一 音楽ジャーナリスト

Yoichi Iio

Music vol.4

## 春の名曲のヒミツ

一年でいちばん好きな季節はいつかと問われたら、「春」と答える人が多いのではないだろうか。クラシックの作曲家たちにとっても春は人気の季節だ。春を題材とした名曲はほかの季節よりも断然多い。

「春」でまさきに思い出されるのは、イタリアの作曲家、ヴィヴァルディの協奏曲集「四季」の第1曲「春」。だれもがどこかで耳にしている名曲だ。この曲のどこが春かといえば、ざぼり、小鳥のさえずり。冒頭の明るいメロディに続いて、ヴァイオリンのソロが小鳥のさえずりを模したフレーズを奏でる。とてもわかりやすい「春」の表現だ。実はヴィヴァルディの「四季」には、こういった音による描写がぎっしりと詰まっている。「春」では小鳥がさえずったり、雷が鳴ったり、羊飼いがウトウトと居眠りしていたり、犬が駆け回ったりしている。



鳥が鳴く名曲はヴィヴァルディだけではない。たとえばイギリスの作曲家、ディーリアスの「春初めてのカッコウを聞いて」。この曲ではクラリネットが「カッコウ」と鳴く。ヨーロッパではカッコウは春の到来を告げる鳥なので、このように春の曲に使われる。もっとも、ディーリアスの曲はヴィヴァルディと違って、少し物悲しい。春の陽気がかえって寂しさを募らせる。そんなこともあるだろう。これは大人向けの「春」名曲かもしれない。

ウィンナワルツの大家、ヨハン・シュトラウス2世のワルツ「春の声」では、喜びが爆発する。この弾けるような三拍子のワルツを聴くと、思わず踊りたくなる(踊れないが……)。春になって体を動かしたくなる気分と曲想が合致しているのがいい。実は作曲者はこの頃、3度目の結婚を果たして人生の春を味わっていた。そんな幸福感も春らしさに貢献しているにちがいない。

同じくウィーンで活躍した大作曲家、ベートーヴェンにも有名な春の曲がある。ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」、通称「スプリング・ソナタ」。曲の冒頭、穏やかなピアノの伴奏に乗って、ヴァイオリンがうららかなメロディを奏でる。なんという爽快な春なのか。もっとも、「春」という曲名はベートーヴェンが付けたものではない。他人が勝手につけた愛称であり、作曲者に春を表現するつもりはなかったはず。つまり、ニセ「春」名曲なのだ。にもかかわらず、この曲ほど新緑の季節を感じさせてくれる曲はないのだから、音楽は不思議だ。

**ZTVでCM** 始めませんか?

ここが魅力!

- ① リピート放送で繰り返しPR!
- ② リーズナブル
- ③ 地元密着で視聴者の反応が速い!

ZTVでは三重県だけでなく、滋賀県・和歌山県にもPRが可能です。

お問い合わせ CM担当まで ☎ 0120-222-505

株式会社 ZTV

景観創造企業

**MIYAMURA**

新築からリフォームまで

確かな技術と最新の設備で建設資材の情報ステーション!

本社 津市河芸町東千里1019-2 TEL059-245-1515  
 四日市支店 四日市市新正16-14 TEL059-354-5445  
 流通センター 津市河芸町東千里1230-1 TEL059-245-8051  
 名古屋事務所 名古屋市中区栄1丁目12-35 TEL052-231-1505

<http://www.kk-miyamura.jp>

花と緑のガーデンセンター

アカツカFFCパビリオン

TEL 059-230-2121 OPEN 10~18時(火曜定休)  
 県道10号線沿い、芸濃ICより津方面へ車で約3分

Facebookも見てね!  
 株式会社 赤塚植物園

警備 清掃 設備 サービス

ISO9001・ISO14001 認証取得  
 プライバシーマーク 認証取得

企業の安全と快適な環境作りに奉仕する

**近畿ビルサービス株式会社**

三重営業所 〒514-0035 三重県津市西丸之内24番14号  
 電話(059)269-7000 FAX(059)269-7001  
<http://www.kinkibiru.co.jp>

本社・営業所 富田林、大阪、堺、河内長野、狭山、和泉、和歌山、橋本、奈良

緑豊かな暮らしと共に

**山本造園**

三重県津市美里町南長野355  
 Tel059-279-2127 Fax059-279-4128

東京海上日動火災保険株式会社  
 東京海上日動あんしん生命保険株式会社  
 代理店

**東京ライフギャランティー株式会社**

三重県津市あかつ台四丁目6-1 津サイエンスプラザ内  
 Tel.059-273-5012

健康経営優良法人2020 認定企業

T.L.G.

## 三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

### 三重県総合博物館インフォメーション

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310  
 会期中の開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)  
 会期中の休館日：毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)

私たちは「石」そのものをいろいろな場面で見えています。家の中では、宝石、囲碁の碁石、盆石などがあり、外にできれば、庭石、石垣、壁、墓石などが見られ、道端、河原、海岸に転がっている石、崖にみられる地層や岩などもあります。さらに、セメントの原料となる石灰岩、金、鉄、銅などの金属製品の鉱石も石の仲間です。また、石器や隕石を見たという人もいます。三重県内にも多種多様な石がありますが、その中から、球状花崗岩と水晶について紹介します。

津市美杉町には花崗岩などの火成岩が分布しています。この地域から球状をした花崗岩が見つかりました(図1)。球状花崗岩の一つ一つの大きさはほぼ一定で、最大で約7cmとなります。黒雲母がほとんどないアプライトという白っぽい花崗岩の中に散らばっています。このアプライトはこの付近に分布する花崗岩の中に脈として貫入してきたものです。

アプライトが貫入する際に十分固まっていなかったまわりの花崗岩をはがして、その岩片が核となって結晶が移動しながら成長して球状の花崗岩になっていきました。この出来事は今から約1億年前のことです。このような球状をした花崗岩が見つかった場所は全国で30か所ほどありますが、三重県からは2002年に初めて見つかりました。現在、津市の天然記念物に指定されています。

水晶(図2)は、紀北町産のもので、水晶はマグマが冷えて固まった花崗岩中などから見つかるのが一般的ですが、この水晶は砂岩という堆積岩の中から見つかっています。なぜでしょうか。この水晶の発見場所付近の堆積岩は、約1億年前



図1: 球状花崗岩の集合体(津市美杉町産:左右長40cm)

にでき、火山活動によるマグマの貫入に伴う熱水が地層の割れ目に沿って入り、この水晶ができたと考えられます。熱水にはいろいろな成分が溶けており、その中の珪素が酸素と結びついて水晶の結晶ができました。

今回の企画展では、これらを含め、数多くの三重県産の岩石や鉱物を展示します。馴染みのものや初めてのものがあると思います。

(津村善博/三重県総合博物館 学芸員)

## 石と岩石鉱物



図2: 水晶(紀北町産:高さ20mm)

### 三重県総合博物館 第28回企画展

## やっぱり石が好き！三重の岩石鉱物

会期：2021年4月24日[土]—8月29日[日]  
 会場：三重県総合博物館 企画展示室  
 観覧料：一般800(640)円、学生480(380)円、高校生以下無料  
 一般セット券1,050(840)円、学生セット券630(500)円  
 ※( )は20名以上の団体料金

河原や海岸で見かける石は色や形などがさまざま、そこには豊かな石の世界が存在します。三重県内にみられる石も三億年の時の流れの中で繰り広げられてきたプレートの沈み込み、マグマの発生、火山の爆発、断層活動などのさまざまな地質イベントに関わってきたものです。企画展では、三重県産の岩石や鉱物を網羅的に展示し、その魅力を伝え、理解を深めていただきます。岩石や鉱物をとおして自分の住んでいる土地の様子や成り立ちを考えるきっかけになることをめざします。

## 三重県立美術館

### 三重県立美術館インフォメーション

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570  
 開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)  
 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)

なかなか遠出がはばかれる今日ですが、美術館では、三重県にいなから京都の雅な美意識を存分に堪能できる展覧会を開催します。京都市左京区岡崎にある細見美術館は、大阪の実業家・故細見良氏(1901-79)にはじまる細見家三代によって蒐集されたコレクションを展示する施設として、1998(平成10)年に開館しました。そのコレクションは、仏教・神道

## 奇想を生んだ美の都



《源氏物語図色紙「野分」》江戸前期

美術から近世・近代絵画を網羅する優品によって構成され、「日本美術の教科書」とも称されるほどです。本展では、その貴重なコレクションのなかから、「京」をキーワードとして厳選した遊楽図、物語絵、蒔絵、茶陶・茶の湯釜など、多種多様な作品を紹介し、日本美術の魅力に迫ります。

展覧会のタイトルにもなっている伊藤若冲(1716-1800)は、近年「奇想の画家」として高い人気を博しており、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。そもそも「奇想の画家」とは、辻惟雄氏の『奇想の系譜』(美術出版社、1970)において紹介された岩佐又兵衛、狩野山雪、伊藤若冲、曾我蕭白などを指します。奇想とは、「因襲の殻を打ち破る、自由で斬新な発想」を意味します。つまり、彼らは皆、個性の極めて強い画家たちですが、その中でも特に高い人気を誇るのが、若冲です。

江戸時代の京都に「奇想の画家」が出現した背景には、様々な要因があげられます。たとえば、お公家さまやお殿さまによって支えられていた絵画需要が、新興の町人層に広がり、絵画の趣向が多様化したこと。あるいは、江戸時代中期、日本に流入した中国絵画が京画壇に生新の気を吹き込む一方、伝統を保守する狩野派や土佐派などが柔軟性を失っていたことなどです。いずれにせよ、江戸時代中期の京都では、若冲のみならず、曾我蕭白や円山応挙、池大雅など、多くの個性豊かな絵師が活動し、京都の人々の趣向に応える作品を制作しました。

本展では、京都が永い歴史の中で育んだ美意識について、伝統的な流派による絵画作品はもとより、優れた工芸作品の数々を通して紹介します。そして、京都の伝統に抛りながらも、個性を打ち出した若冲をはじめ、松村景文などの円山四条派、池大雅などの文人画派の作品によって、江戸時代中期の京画壇の多様性をお楽しみいただきます。

(村上敬/三重県立美術館 学芸員)



伊藤若冲《雪中雄鶏図》江戸中期  
 (展示期間:4月10日～5月5日)

## 若冲と京の美術

### 一京都 細見コレクションの精華一

会期：2021年4月10日[土]—5月23日[日]  
 ※会期中、作品の展示替を行います  
 観覧料：一般1,000(800)円/学生800(600)円/高校生以下無料  
 ※( )内は前売りおよび20名以上の団体料金

京都にある細見美術館は、細見良氏(1901-79)にはじまる細見家三代のコレクションの展示施設として、1998年に開館しました。そのコレクションは、日本美術の各時代・分野を網羅する優品により構成されています。本展では、「京」をテーマに厳選した名所図や物語絵、茶陶・茶の湯釜、琳派や伊藤若冲などの絵画を紹介いたします。



# プロジェクトZ 地域資料を掘り起こせ!

図書館で『津藩史稿』の活字化プロジェクトが進められていることをご存知だろうか。津藩初代藩主藤堂高虎から第12代藩主高深までの歴史が手書きによってまとめられた全29巻にもなる資料を誰もが読めるよう活字化しているという。3年前からコツコツと進められているこのプロジェクトは現在2巻まで公開されている。このプロジェクトの裏側にフジコは迫った。

## このプロジェクトに取り組むきっかけやねらいは?

県立図書館の取組方針の一つである地域資料(三重県に関する資料のこと)の活用に関して、何かできることがないかを担当者同士で考えていた中で『津藩史稿』が目にとまりました。津藩について質問を受けることが多いものの、津の歴史がまとまった資料がそう多くないことから、この資料を取り上げようということになりました。図書館では貴重な資料のデジタル化も行っていますが、手書きのままでは活用はしてもらいにくい。読みやすいように活字にしたら、多くの方に活用してもらえるのではと考えました。

## 活字化とはどのような作業ですか?

まずは、とにかく文章をタイピングします。途中、旧字や読みにくい文字が出てくることがありますが、ここでは読み飛ばします。次に、くずし字を読める職員が、読み飛ばした部分を埋めながら内容を整えていきます。この2段階で作業を進めています。書かれている内容がある程度理解できないといけなないので、誰でもできる作業ではなく、時間をかけてコツコツと進めているところです。

## むずかしさや苦労しているところは?

くずし字で書かれているわけではないのですが、それでも



『津藩史稿』巻によって筆跡が異なる

文字や言い回しが難しく、漢字辞典や国語辞典が手放せません。さらに古い資料から引用している文章も多いので、そうなるにさらに難解ですね。

## あの…あとどれくらいかかりそうですか?

4カ月ごとに1巻分の公開を目標に作業を進めています。3巻は、2021年5月に公開する予定ですが、このスケジュールでいくと…最終29巻の公開は2030年1月になりますね!

## 『津藩史稿』にはどのようなことが書かれていますか?

郷土史家の梅原三千(1864年-1945年)によって、歴代藩主の人物伝を元にした津藩の歴史が記されています。1巻分しか書かれていない藩主もいる一方で、初代藩主藤堂高虎については9巻もあります。高虎は、5~6歳ですでに大人並みのご飯を食べていたと記されるなど、幼少期から大物を予感させるエピソードもあります。

ただ、『津藩史稿』はいつ頃書かれたのか、他にどれだけ現存しているのかも不明で、まだまだわからないことが多い資料なんです。

ちなみに、県立図書館で所蔵している『津藩史稿』は、梅原三千の筆跡とは異なります。また、巻によっても筆跡が異なるため、複数人で書き写したと思われる。県立図書館では、梅原三千自筆の『津藩史稿』草稿の一部も所蔵しているのですが、草稿には赤字や墨で修正が入っており、書き写された『津藩史稿』ではその部分が修正されていることがわかります。

## ごくり…そんな貴重な資料を見ることができるとは?

県立図書館では保存よりも資料を使ってもらうことを優先しているので、貴重資料である梅原三千自筆の草稿でも、ご本人確認のうえで閲覧できます。『津藩史稿』の原本は地下書庫にあるので、地域資料コーナーのカウンターに請求してくだ



さい。また、『津藩史稿』のコピー本は地域資料コーナーにあるので、いつでも手に取って閲覧できます。そして『津藩史稿』の活字データは、県立図書館のホームページで公開しています。

## 最後に利用者へのメッセージをどうぞ!

『津藩史稿』を活字化し、それをインターネットに公開することで、より多くの方に興味を持っていただけるのではないかと思います。ややとつきにくい地域資料をより多くの方に使っていただけるよう、県立図書館はこれからも活字化やデジタル化に取り組んでいきます。

また、地域資料コーナーでは、『津藩史稿』よりさらに古い明治・大正期の資料でも実際に手に取ってご覧になれるものもありますので、ぜひご利用いただければと思います。



右が梅原三千自筆の原稿。修正された部分は『津藩史稿』に反映されている

スマートフォン・タブレットからもご覧いただけます



三重県立図書館 インフォメーション  
津市一身田上津部田1234(三重県総合文化センター内)  
TEL059-233-1180 FAX059-233-1190  
開館時間:9:00~19:00  
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、月末(土日祝日の場合は、直前の平日)

めまぐるしく 移り変わる世の中…でも、制服の良さは変わりません。

■ 学校制服 ■ 会社制服

ユニフォームセンター アラクワ 荒川制服株式会社

本店 鈴鹿店

〒514-0021 津市万町174番地 / 塔世橋南詰 TEL059-228-3059/FAX059-224-1729 毎週月曜定休日 営業時間AM9:30~PM6:30

〒510-0243 鈴鹿市白子4丁目15-20 / ヒオキビル2F TEL059-367-7501/FAX059-367-7502 毎週月曜定休日 営業時間AM10:00~PM6:00

株式会社エスパ

私たちは津・伊勢を拠点にイベントの会場設営を行っております。

各種会場設営  
物品レンタル、販売  
サイン (看板製作)  
感染症対策用品レンタル、販売

●本社 津市末広町 13-38 ☎059-226-4507

●伊勢営業所 伊勢市神田久志本町 1531-1 ☎0596-28-6474

http://www.esp-mie.co.jp/ イベント エスパ

SNSでお得な情報発信中!

Facebook, Twitter, LINE, Instagram

オフィスの事ならなんでもおまかせ

有限会社 チカガワジム  
津市西丸之内6-5(新町通り) TEL:059-228-4228

事業協賛会員 公益財団法人岡田文化財団 百五銀行 FRONTIER BANKING 第三銀行グループ 三重県協同組合連絡協議会(JA・漁協・労福協・中小企業団体中央会)

一般協賛会員 三重県モクモク手づくりファーム 三重県舞台管理事業協同組合 KYBステージエンジニアリング株式会社 住友電装 三重テレビ放送 三重電業株式会社 株式会社チカガワ 宮崎本店 中国電力パワーグリッド

三重銀行 昭永工業株式会社 岡三証券株式会社 三重交通株式会社 日本トランスシティ株式会社 東芝ライテック株式会社 三重県信用金庫協会 三重県信用保証協会 鈴鹿医療科学大学 株式会社野田米菓

株式会社東海ダイケンビルサービス 井村屋グループ株式会社 株式会社日硝ハイウエー 伊藤印刷株式会社 朝日屋 岩間造園株式会社 株式会社東洋軒 学校法人 皇学館 三重県職員信用組合 ホテルザ・グランコート津西 アラクワ制服

レディオキューブFM三重 株式会社光機機製作所 ZTV 医療法人誠仁会 塩川病院 有限会社江藤電設 三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 ココド鑑定調査株式会社 生活協同組合 コープみえ 放送大学三重学習センター

三ヤムラ 近畿ビルサービス株式会社 株式会社鈴エ 東邦晋音事 東邦電産株式会社 ヤマハサウンドシステム株式会社 社会福祉法人 洗心福祉会 医療法人 津 健康クリニック 赤塚植物園グループ

緑豊かな暮らしと共に! 山本造園 東京ライフギャランティー株式会社 株式会社ビスビッツ 株式会社エスパ ダイソウ工業株式会社 株式会社グリッドウェブ



- 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分  
鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車  
バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分  
タクシー 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分  
自動車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分
- ※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分  
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。
- 開館時間のご案内 9:00~19:00(貸館等で使用する場合を除く)  
※チケットカウンターは10:00~17:00、アートショップMikke(みっけ)、レストラン、売店、ステップアップカフェの営業時間は、ホームページ等でご確認ください。

次号予告 6月発行 | みえアカデミックセミナー講師 千田嘉博インタビュー 「Mnews」vol.134



EmNewsは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター館内、三重県庁・市町役場・市町図書館、三重県内公共文化施設、びあスポーツ・チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメンバーには無料で送付しております。詳しくはシアターメンバー事務局まで(059-233-1116) 上記以外にも、多数の企業・団体・公共施設の皆様にご協力をいただいております。

- 休館日のご案内  
毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)  
12月29日~1月3日、県立図書館のみ月末日及び特別整理期間も休館  
県立図書館 TEL059-233-1180 http://www.library.pref.mie.lg.jp/
- 県立図書館休館日カレンダー (■は休館日)

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3						1								
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30			
							30	31												

MIE CENTER FOR THE ARTS 三重県総合文化センター 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234 ☎059-233-1105 FAX059-233-1106

三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレんてみえ」・県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。